

こがねい 市議会だより

平成25年
第1回定例会
第237号

平成25年(2013年)
4月16日発行

発行/小金井市議会

編集/議会報編集委員会

小金井市ホームページアドレス

〒184-8504 小金井市本町六丁目6番3号

TEL(042)387-9947(直通) FAX(042)387-1225

<http://www.city.koganei.lg.jp/>



平成25年3月7日・8日に開催された『夜明け市場 in 小金井』の様子

児童発達支援センター運営に要する経費及び
(仮称)貫井北町地域センター建設に要する経費を含む

平成25年度 一般会計予算を可決

議員提案による条例が可決 アスベスト飛散防止条例・食育推進基本条例

第1回定例会の概要

平成25年第1回定例会(野見山修吉議長)は1月30日に開会し、3月7日に閉会しました。
なお、審議した案件は、議案34件、議員案12件、陳情35件、報告2件、調査6件です。

平成25年度 一般会計予算

平成25年度一般会計予算総額は、歳入歳出それぞれ37億6千500万円で前年度と比較すると、約0・6%の増となっています。(詳細は2面に掲載)
2月1日の本会議において、議長を除く全議員(22名)で構成する予算特別委員会(漢人明子委員長)に付託し、平成24年度の各補正予算及び各特別会計予算と合わせ、6日間に及ぶ委員会審査を行いました。
3月6日の本会議では、組替え動議が提出されましたが、これを否決し、起立採決の結果、原案のとおり可決しました。

アスベスト飛散 防止条例

本件は、市民の健康を保護し、アスベストの飛散を防止し、また、安全な生活環境を確保することを目的として、2月15日の本会議において、8名の議員により提案されました。
同日の本会議で建設環境委員会(紀由紀子委員長)に付託し、19日の委員会で審査しました。
3月6日の本会議では、起立採決の結果、起立全員により原案のとおり可決しました。

食育推進基本条例

本件は、食育に関し、基本理念及び施策の基本となる事項を定めることにより、小金井らしい食生活のありとづくり・まちづくりの地域展開を図ることを目的として、3月6日の本会議において、20名の議員により提案されました。
内容には、基本となる施策(市の責務や市民及び各関係機関の役割等)や推進体制(推進計画及び推進会議について等)が含まれています。
7日の本会議では、採決の結果、原案のとおり可決しました。

市議3名が税等の一部未納を本会議で弁明

2月15日発行の市議会だよりや、市ホームページで、税等(所得税、個人市民税・都民税、国民健康保険税(料)、年金保険料)の納付状況を公表しました。第1回定例会3月4日の本会議で、渡辺大三議員は、自身の国民健康保険税について、一部未納があったことを小金井市議会議員の政治倫理に関する条例第5条に基づき、弁明しました。また、国民健康保険税について一部未納のあった田頭祐子議員及び年金保険料に一部未納のあった鈴木成夫議員も同日の本会議で陳謝しました。
(一部未納については、前号の市議会だよりや、市ホームページをご参照ください。)

平成25年第1回

定例会日誌

30日	〔1月〕 本会議(議案審議及び採決、陳情採決及び撤回、委員会付託、平成25年度施政方針) 本会議(平成25年度施政方針に対する質疑)
31日	本会議(議案審議及び委員会付託、請願・陳情の委員会付託)
1日	〔2月〕 本会議(議案審議及び委員会付託)
4日	本会議(議案審議及び委員会付託、請願・陳情の委員会付託)
7日	本会議(一般質問)
8日	本会議(一般質問)
15日	本会議(一般質問、議案の審議及び採決並びに委員会付託、議員案の撤回、議員案の審議及び委員会付託)
18日	厚生文教委員会
19日	建設環境委員会
20日	総務企画委員会
21日	予算特別委員会
22日	予算特別委員会
26日	予算特別委員会
27日	予算特別委員会
28日	ごみ処理施設建設等調査特別委員会
1日	〔3月〕 庁舎建設等調査特別委員会
4日	本会議(議案の撤回、議案の審議及び委員会付託、議員案の審議及び採決)
6日	議会運営委員会 厚生文教委員会 建設環境委員会 総務企画委員会 ごみ処理施設建設等調査特別委員会
6日	本会議(委員会付託案件の採決、議案の審議、及び採決、議員提出議案の審議及び採決、特別委員会調査項目の中間報告)
7日	本会議(議案の採決、議員提出議案の審議及び採決、陳情の委員会付託)

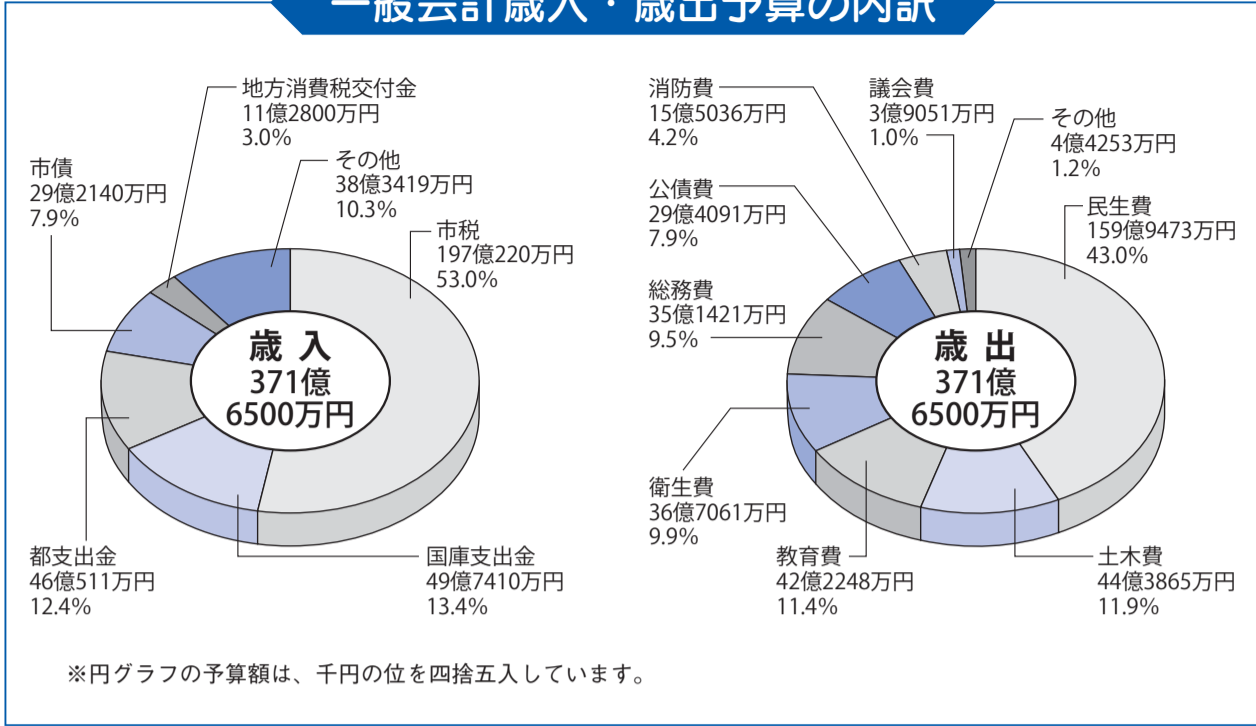
審議した主な議案

平成25年度小金井市一般会計予算

2月1日の本会議において議長を除く全議員(22名)で構成する予算特別委員会(漢人明子委員長)に付託されました。委員会では、2月21日、22日、26日、27日及び28日の5日間にわたり、歳入、歳出、総括の順

に審査を行い、質疑を終了し、起立採決の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。主な内容は、生活保護扶助に要する経費(29億9千26万7千円)、災害時要援護者支援プラン作成事業に要する経費(248万

一般会計歳入・歳出予算の内訳



9千円)、福祉会館に要する経費(4千455万5千円)、保育園維持管理に要する経費(8億8千182万円)、商工振興に要する経費(1億2千66万1千円)、都道3・4・8号線整備に要する経費(36万円)、塵芥処理に要する経費(11億896万6千円)、ごみ減量啓発に要する経費(2千87万5千円)、農業振興対策に要する経費(2千535万6千円)、コミユニティバスに要する経費(2千644万5千円)、災害対策に要する経費(4千641万8千円)、私立幼稚園補助金に要する経費(1億7千226万1千円)などです。

3月6日の本会議では、本件に対する組替え動議が提出されましたが、これを否決し、起立採決の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

反対討論(要旨)

青木ひかる(みどり・市民)

第1に、新庁舎建設のための予算が全く計上されていない。リース庁舎の賃借期間のいたずらな延長につながる市長の姿勢は容認できない。第2に、武蔵小金井駅南口第2地区再開発事業の都市計画決定に向けての予算が計上されている。第3に、災害対策の予算が不十分である。よって反対する。

賛成討論(要旨)

渡辺ふき子(公明党)

長引く経済不況に市税収入が減少する中、我が党の生命を守る要望が随所に反映された。高架下利用の自転車駐車場設置経費や、貫井北町地域センター建設経費。救急医療キットやヘルプカードの導入経費。メンタルヘルスチェックシステムの導入。アレルギー対応食材の災害用備蓄拡充等を含む本予算に賛成。

反対討論(要旨)

関根優司(日本共産党)

武蔵小金井駅南口再開発・東小金井駅北口区画整理・大型道路建設等の財政負担が市財政を圧迫している。道路拡幅に14億円投入しこどものための経費を7千万円削るようなことはやめ蛇の目にプレハブを建てリース庁舎を解消し、認可保育園・特別養護老人ホームの増設・国保値下げ等市民生活を応援すべき。

賛成討論(要旨)

中山克己(自民党小金井)

市の行財政運営は厳しい状況にあっても、限りある行政経営資源を最大限活用し、市民サービスの向上、充実、増進を図ろうと評価できる予算となっている。小金井市制55周年の節目としてふさわしく、難局を乗り越え、将来に向けて安定した行政の遂行と市民生活のより一層の発展のための本予算に賛成する。

小金井市児童発達支援センター条例

平成24年12月20日の本会議において厚生文教委員会(遠藤百合子委員長)に付託され、平成25年1月9日及び2月18日の委員会審査しました。

本条例は、心身の発達において特別な配慮が必要な児童及びその家族に対し、必要な相談、指導及び訓練等を実施することにより、当該児童の健全やかな成長を図ることを目的とした施設として小金井市児童発達支援センターを設置することに伴い、当該施設の利用に関して必要な事項を定めるために提案されました。

3月6日の本会議では、起立採決の結果、起立多数により原案のとおり可決しました。

反対討論(要旨)

水上洋志(日本共産党)

児童発達支援センターは、市民から切実に求められるものであり、設置に反対するものではない。より良いセンターとするために、休日開館や給付申請に至らない場合の受け入れなど改善を求めてきた。とりわけ自立支援法への移行で応益負担が増えることに軽減策がないことは問題で反対するものである。

小金井市アスベスト飛散防止条例

平成25年2月15日の本会議において建設環境委員会(紀由紀子委員長)に付託され、19日の委員会審査しました。

本条例は、平成22年12月5日に同名の条例案が提出されましたが、委員会における、計19回にわたる審査の結果、その条例案を撤回し、改めて提案されたものです。

内容は、市民の健康を保護し、アスベストの飛散を防止し、また、安全な生活環境を確保することを目的として、建築物所有者や施行者の責務、市民の役割、飛散対策などが含まれています。

賛成討論(要旨)

漢人明子(みどり・市民)

アスベストを含む建物の解体ピークは2020年頃であり、粉塵被害防止の取組が求められる。アスベスト教育などの市民の役割、第三者機関の測定による客観性確保、立入検査への市民やNPOの協力を含む本条例の意欲的執行と、他の自治体への波及効果や国や都の法規制強化への影響力を期待する。

4月4日で審議未了となった案件

次の案件は、4月4日に議員の任期が満了したことに伴い、廃案となりましたので、以後審査は行われません。同趣旨の請願・陳情を希望される方は、改めて請願・陳情の手続が必要です。

総務企画委員会

- ▶ 審議会傍聴における「意見・提案シート」の常設を求める陳情書
- ▶ 北朝鮮に対しての制裁の強化を求める意見書の提出を求める陳情書
- ▶ 「東京都議会議員の会議出席に伴う費用弁償に関して、抜本的な見直しを求める意見書」を提出することを求める陳情書

議会運営委員会

- ▶ 「市議会だより」の記事に関する陳情書

特別委員会は、各委員会で中間報告として、意見要望の発言を行い、3月6日の本会議で中間報告が行われました。

調査自体は、調査が終了していないとの判断から、継続調査となりましたが、4月4日に議員の任期が満了したことに伴い、特別委員会とともに消滅しました。

ごみ処理施設建設等調査特別委員会

- ▶ ごみ処理施設建設及びごみ対策に係る諸問題の調査

庁舎建設等調査特別委員会

- ▶ 庁舎建設等に係る諸問題の調査

委員会の調査案件

次の案件は、各委員会で総括の意見要望の発言を行い、調査を終了し、3月6日の本会議で調査報告が行われました。

厚生文教委員会

- ▶ 所管事務調査(発達支援の施策に関する諸問題の調査)

建設環境委員会

- ▶ 所管事務調査(中央線連続立体交差化事業及び駅周辺の開発・整備について)
- ▶ 所管事務調査(小金井市の環境政策の取組に関する諸問題について)

議会運営委員会

- ▶ 議会改革に関する諸問題の調査

所管事務調査とは

常任委員会が、それぞれの所管に属する事務について、その事項、目的、方法及び期間等を議長に通知することによって、委員会独自に調査を行うことが出来るものです。

議案の審議結果

付託先略称 即：委員会付託を省略し本会議で採決
 総：総務企画委員会 厚：厚生文教委員会
 建：建設環境委員会 予：予算特別委員会

付託先	○賛成 ×反対 △退席 一欠席(忌引のため)							議決結果
	会派名(人数) ※議長は除く							
	みどり・市民(5)	日本共産党(4)	民主・社民(4)	公明党(4)	自民党小金井(4)	改革連合(1)		

小金井市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例	厚	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例	厚	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市児童発達支援センター条例	厚	○	×	○	○	○	○	原案可決
平成24年度小金井市一般会計補正予算(第11回)	予	×	×	○	○ ³ -1	○	○	原案可決
平成24年度小金井市一般会計補正予算(第12回)	予	○	×	○	○	○	○	原案可決
平成24年度小金井市国民健康保険特別会計補正予算(第4回)	予	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成24年度小金井市下水道事業特別会計補正予算(第1回)	予	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成24年度小金井市介護保険特別会計補正予算(第2回)	予	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成24年度小金井市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2回)	予	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成25年度小金井市一般会計予算	予	×	×	○	○	○	○	原案可決
議案第7号平成25年度小金井市一般会計予算に対する組替え動議(板倉議員他3人)	即	×	○	×	×	×	×	否決
平成25年度小金井市国民健康保険特別会計予算	予	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成25年度小金井市下水道事業特別会計予算	予	○ ⁴ ×1	×	○	○	○	○	原案可決
平成25年度小金井市介護保険特別会計予算	予	○ ⁴ △1	○	○	○	○	○	原案可決
平成25年度小金井市後期高齢者医療特別会計予算	予	×	×	○	○	○	○	原案可決
小金井市職員の懲戒の手続および効果に関する条例の一部を改正する条例	総	○	○	○	○	○	○	原案可決
公益的法人への小金井市職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例	総	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	厚	○	○	○	○	○	○	原案可決
地域社会における共生の実現に向けて新たな障害保健福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	総	○	×	○	○	○	○	原案可決
小金井市福祉共同作業所条例の全部改正について	厚	○	×	○	○	○	○	原案可決
議案第18号小金井市保育料徴収条例の一部を改正する条例の撤回	即	○	○	○	○	○	○	承認
小金井市小口事業資金融資あっせん条例の一部を改正する条例	総	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市市営住宅条例及び小金井市高齢者住宅条例の一部を改正する条例	建	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	建	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市市営住宅等整備の基準に関する条例	建	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市道の構造の技術的基準等を定める条例	建	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市有料自転車駐車場条例の一部を改正する条例	建	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市墓地等の経営の許可等に関する条例の一部を改正する条例	建	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市立公園条例の一部を改正する条例	建	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市議会政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例	即	○	○	○	○ ³ -1	○	○	原案可決
小金井市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例	即	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市保育料徴収条例の一部を改正する条例	厚	○	○	○	○	○	○	原案可決
補助金等の返還に係る和解について	即	○	○	○	○	○	○	可決
平成24年度小金井市一般会計補正予算(第13回)	即	○	×	○	○	○	○	原案可決
議員案第68号小金井市アスベスト飛散防止条例の撤回	即	○	○	○	○ ³ -1	○	○	承認
小金井市アスベスト飛散防止条例(議員提案)	建	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例(議員提案)	即	○	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市食育推進基本条例(議員提案)	即	○	○	○	○	○ ³ △1	○	原案可決

第1回定例会

一般質問

(4ページ～6ページ)
2月7日・8日・15日

※原稿は市長部局の答弁も含めて各議員が作成しています。

会派の略称

(みどり・市民)	みどり・市民ネット
(日本共産党)	日本共産党小金井市議団
(民主・社民)	民主党・社民クラブ
(公明党)	小金井市議会公明党
(自民党小金井)	自由民主党小金井市議団
(改革連合)	改革連合

スクールソーシャルワーカーの支援体制強化

中山克己(自民党小金井)

(ア)虐待やいじめ、不登校の未然防止、問題行動がある児童生徒を取り巻く環境の改善を図るためスクールソーシャルワーカーを配置。また、児童生徒が抱える様々な問題や悩みの相談を受けるスクールカウンセラー。これらの技術的支援体制は重要だが、現状は、(イ)これらを導入して役立つことは。児童生徒が安心して楽しく、充実した学校生活のなかで将来の自分を形成できるよう取組の継続、強化をお願いする。

学校教育部長 (ア)これらの専門性を更に高め、支援体制の強化を図るため教育相談研修会、教育相談ネットワーク会議など、定期的な連絡会、研修会を行っている。(イ)児童生徒へのカウンセ



セリング、教職員や保護者への助言と援助、情報収集など、子ども家庭支援センターとも連携し、対応の充実に努めている。■他に「まちをきれいにする条例」道路の縁石の段差解消について質問・提案しました。



求められる段差解消
車乗り入れブロック(左下)とゼ口段差車道境界(右下)

体罰について シルバー事務所について

小林正樹(公明党)

①社会問題になってきている体罰について(ア)熱意ある指導の延長であれば体罰は許されるのか。暴力で人は育つのか。勝利至上主義についてどう考えるのか教育委員会の認識は。(イ)実態把握と今後の取り組みについて。

学校教育部長 (ア)学校法第11条で明確に禁止されている。体罰と熱意ある指導は全く別物であるという認識。暴力で人は絶対に育たない。部活動は明るく豊かな生活を営む態度を育てる



ことが目的。(イ)丁寧に進めたい。
②高架下利用について。(ア)自転車駐車場の整備状況を問う。(イ)高架下の公租公課分で当初予定していたシルバー人材センター事務所やアンテナショップ等の設置方針について問う。
都市整備部長 (ア)計画通り進めたい。

福祉保健部長 (イ)シルバー人材センターの事務所は早急な対応が必要であると認識している。
市長 (イ)高架下にとらわれず設置場所確保に努めたい。

都市計画道路 3・4・8号線の諸問題

宮崎晴光(民主・社民)

50年前に決定された都市計画道路3・4・8号線の拡幅に關し、対象権利者個々の声を聞いて進めるべきだが。(ア)計画と現状についての認識は。(イ)残地の扱いは。(ウ)対象者との話し合いをどう行うか。(エ)生活再建上、建坪容積率を見直せないか。

都市整備部長 (ア)都市計画は粗い縮尺図面が元なので誤差が出る。精査しながら区画整理と整合した南北一体の都市整備を進めたい。(イ)残地は減価分を補償したい。(ウ)対象者の事情に十分配慮し進めたい。(エ)都市計画は、上位計画との整合性、変更時期、手法等を総合的に検討する必要があるので。今回整備する沿線は、住商複合地である。供用開始時期等を考慮し、適切に見



3・4・8号線の現状



直し、誘導容積型地区計画を有効に活用したい。用途地域の見直しが可能かどうか、内容も含めて十分検討していきたい。地区の課題にきめ細かく対応するため、関係者のご理解とご協力を頂きながら進めていきたい。

JR東小金井駅高架下の利用について

武井正明(民主・社民)

①JR東小金井駅高架下の利用について。(ア)JRの店舗出店計画はどうなっているか。(イ)西口改札開設のスケジュールはどうなっているか。

経済課長 (ア)現在、商工会と話し合いが継続されている。
都市整備部長 (イ)出店予定の商業計画と同時に開設されると思う。
②特定健診が近隣の診療機関でも受診できるように。(ア)この間の検討は進んでいるか。(イ)



いつまでに決着するのか。
市民部長 (ア)武井議員から平成22年第3回定例会で質問を受け過去3回医師会と話し合いを持っている。(イ)パソコンシステム等の課題もあるが医師会との協議を重ねたい。
③13兆円の国の補正予算について。(ア)地方自治体関連の内容はどうか。(イ)きびしい本市の財政状況の中で活用できるものがあるのかとの質問に(ア)地方交付税の追加交付の見込み。(イ)元金交付金の活用をするとの答弁。

市民サービスの向上を

宮下 誠(公明党)

①市民課での手続が増える3月や4月を中心に、担当部署が市民課フロアにおいて、直接、ごみ有料袋や分別方法、生ごみ処理機の購入補助等について説明をしないか。

環境部長 昨年、ごみ対策課で作ったDVDを活用し、32インチのテレビを市民課フロアに設置し放映していく。
②本庁舎玄関内にある市役所案内表示をもっとインパクトのあるものに改善しないか。
総務部長 以前指摘を受け改善したが、今回、文字等を拡大し、カラー化して更に改善した。
③芸術文化の振興のために、はけの森美術館発信のメールマガジンや、ココバスを使った広告など行わないか。



市民部長 展覧会を周知する新たな手法として検討する。
■その他、職員の出勤時間をずらすことで、業務の柔軟対応と超過勤務の抑制を図らないか等について質問しました。



第二庁舎の1階にある市民課窓口の様子

市民の命を守る 防災・減災について対策

紀 由紀子(公明党)

(ア)市民の命を守るための防災・減災対策について。昨年は笹子トンネルの崩落事故によって9人の方の命が失われた。橋りょうの点検・改修を早期に行わないか。

(イ)通学路の安全点検・安全対策の強化について。対策必要5箇所のうち2箇所(農工大通り、霊園通り)の対策実施が、未定となっているが、見解を問う。
(ウ)児童の安全確保のため、早急な対応を行うべき。



都市整備部長 (ア)点検し、結果をもとに、補助金等を活用し、検討して参りたい。(イ)農工大通りは、規制も考えられるが、難しい。霊園通りは、警視庁に信号機を上申中である。(ウ)関係機関、団体と協力して対策を進めて参りたい。
■その他に、「近隣の大学との防災協定を結ばないか」「本年は市制55周年である。小金井市のまちフォトコンテストを開催し、小金井市と三宅村を内外にPRしないか」を質問しました。

一般質問とは

議員が議案を審議・議決する以外に、市政全般にわたり、市長や行政機関などに対し、質問することができます。市が行う事務の状況及び将来に対する方針などについての質問をし、報告や説明を求めることをいいます。



議会Q&A

- Q 一般質問はいつ行われるの？
- A 原則3月、6月、9月、12月の年4回の定例会で行います。
- Q 質問時間はどのくらい？
- A 1人1回おおむね1時間です。
- Q 傍聴はできるの？
- A だれでも傍聴できますので、議会事務局で傍聴の手続きをしてください。

仙川の親水公園化を

関根優司 (日本共産党)

①仙川南の公務員住宅の売却の話がある。都の方針通り親水公園にするよう都と協議を。

環境部長 仙川南の公務員住宅についてそういう話があるのなら、開発に合わせた公園整備の負担に合わせて野川河川整備計画に沿った整備をお願いしていくということになる。

②公務員住宅跡地を活用して特養など福祉施設を。

市長 国がどう考えるのか注視していく。市として要望できるものは要望していく。

③武蔵小金井駅北口の安全対策を。

都市整備部長 歩道橋撤去後、仮の横断歩道と信号を設置する。



仙川を親水公園に。その南に福祉施設を



隣住民から問題も多数指摘されている。規制強化を。

市長 ゲストハウスの中の生活が憲法25条で保障される生活には到底なっていない。国が全国一律に対応するのが基本。

今後の市財政を問う

露口哲治 (自民党小金井)

可燃ごみ処理施設や児童発達支援センター、貫井北町地域センター、さらに庁舎建設など膨大な財政需要が発生する。施設白書では施設の維持管理や耐震補強に要する費用はこれまでの約2倍となる。ところが、直近の決算数値では形式収支は黒字だが実質単年度収支は赤字である。更に、起債残高は平成23年度314億円となっている。(ア)地方債残高と直近の決算数値について。(イ)施設白書と市の財政負担につ



いて問う。

企画財政部長 (ア)財政調整基金は平成25年度予算で約5億円まで減少し、地方債残高は右肩上がり指摘の通りである。

ごみ処理施設については環境基金への積立を行っている。今後の見通しは厳しいが底を打った状況には至っていない。

(イ)公共施設の最適化を図り、施設の複合化や民間のノウハウや資金の活用などを含め、限られた資産を最大限活用し公共施設の量も規制していく。

COCOバスにもスイカ等を導入しないか

渡辺ふき子 (公明党)

①COCOバスにもスイカやパスタの利用を可能にし、利便性の向上を計らないか。

都市整備部長 車両の入替えに伴って実施するか、全車両に設置するか検討したい。

②難聴者の早期発見、早期治療のため、検診等の充実を。(ア)高齢者の難聴検診を行い、補聴器購入への公費助成を行うべき。

(イ)乳幼児難聴検診の周知充実を。福祉保健部長 (ア)成人健康相談にて希望者に聴覚検診を行っている。助成については障害者の補装具として行っている。(イ)乳幼児は契約医療機関や、出産入院中に検査が可能な病院もある。更に周知方法を工夫する。

③介護予防の小金井さくら体操の拡充を。(ア)身近な公園や新



さくら体操の後、DVDを見ながらセラバンドを使って



設となる市政センター等を使って会場を増設しないか。(イ)市政センターに多目的室を設け、交流サロンとしても活用すべき。福祉保健部長 (ア)野外での体操も可能。リーダーと相談したい。(イ)サロンは研究する。

更なる防災対策の強化を求める

水上洋志 (日本共産党)

①東日本大震災から2年。今までも備蓄品の充実や避難所の整備など求めてきた。更なる防災対策の充実を求める。都の地域防災計画を踏まえ市も計画の見直しを行うとしているが、(ア)計画策定に市民の声を反映しないか、(イ)食料の備蓄は被害想定に見合うものに拡充を。(ウ)放射能対策を盛り込むべき。(エ)木造住宅耐震助成の拡充を求める。

危機管理担当部長 (ア)防災会議に公募委員を入れ、市民意見を反映する。(イ)備蓄計画は再構築していく。都に小金井公園などに備蓄倉庫設置を要請している。(ウ)記述を加える。

まちづくり推進課長 (エ)他部署の計画と調整しながら進めていく。

②まちづくり事業用地に図書館や特養ホームなど高齢者の施設設置を求める。

庁舎建設等担当部長 策定委員会の答申を尊重し基本計画を作る。具体的な検討は今後行う。



子どもの権利条例／雨デモ風デモハウス

片山 薫 (みどり・市民)

①この4年間で「子どもの権利に関する条例」は有効活用されたか。(ア)のびゆくこどもプランでの検証。(イ)教育施策の中で。(ウ)青少年議会はなぜ無くなったか。(エ)子どもオンブズマンの検討は。

子ども家庭部長 (ア)各子ども施策での条文が反映したかを検証した。(イ)検討中。

学校教育部長 (イ)教育課程を編成の際、条例を参考。

市長 (ウ)学校が忙しくなった。学校等と話してみたい。

②(ア)市民提案、市民協働で作られた雨デモ風デモハウスの愛称変更について。(イ)エクセルギーという理念。(ウ)今後の運営。(エ)これまで蓄積したデータを開示すべき。



市民提案による「雨デモ風デモハウス」のイメージ図



環境政策課長 (ア)公募で良いものに決めたいと考えた。(イ)省エネルギーに関連するという理解。(ウ)熱意を持った市民団体がなければ事業は完成しなかった。今後は多彩な団体と協働。(エ)検討中。

道徳教育のすすめ

遠藤百合子 (自民党小金井)

まず始めに、ごみの広域支援をしていただいている各市や最終処分場の日の出町の行政関係者及び近隣の皆様に感謝を申し上げます。有難うございます。

小金井市の小中学校の子どもたちの学力は、東京都でトップクラスである。一般的に子どもたちの規範意識は低くなってきている。その取組について、道徳教育推進委員会等を通じて、広く学校、教職員に周知をしていきたい。

教育長 (ア)道徳教育地区公開講座等を通し、道徳学習、自尊感情を高める指導を充実していく。(イ)地域の方や家庭の方と一緒に、同方向に進む事が大切である。

高めていく努力を。学校教育部長 (ア)道徳の時間を充実させていく。(イ)第四小学校では、この2年間自尊感情を高めていく指導の研究を行っている。その取組について、道徳教育推進委員会等を通じて、広く学校、教職員に周知をしていきたい。



地域で知り合う居場所 「縁が輪」を作ろう

田頭祐子 (みどり・市民)



地域福祉ファシリテーター養成講座の修了生による、サロンや居場所作りが4年間で6つも始まっている。(ア)目的は、(イ)どのような活動があるか。(ウ)周知が足りない。サロンのマップ作りへの支援は。(エ)地域のよろず相談も引き受けられるファシリテーターの適切な配置を。(オ)市民協働の視点で、住民の活動を支援し、連携させる地域福祉コーディネートが必要だ。

福祉保健部長 (ア)行政の手が届かない地域福祉活動を住民の立場で推進し、コミュニティを強化する。(イ)地域で知り合いを増やす居場所作り、おしゃべりサロン、立ち寄り所の企画運営、市内のサロンのマップ作り、情報交流広場の企画など。(ウ)市の



多世代交流の寄合所のある『また明日』

男女平等のポジティブ・アクションを

漢人明子 (みどり・市民)



日本は世界男女平等ランキング101位で、女性の貧困化も進んでいる。国の2020年までに社会のあらゆる分野の指導的女性の割合を30%にする目標達成に向け、公共契約を通じたポジティブ・アクションへの取組を。

(ア)市管理職の女性比率とアツプの方策。(イ)総合評価入札制度における男女共同参画の位置付け。(ウ)同じく公契約条例における位置付け。(エ)第4次女性行動計画に公共契約を位置付け、推

脱ムダで市政を変える 更なる行革の断行を

渡辺大三 (みどり・市民)



管理職者の人数が、東京多摩地域26市の中で、小金井市と人口が同じ昭島市、東久留米市、国分寺市に比べて多くなっている。相当過剰な配置になっている。多過ぎる人数に、それらの年間人件費を掛け合わせてみると、約4億円ぐらいの過剰分がある。意識的に是正していく必要があるのではないかと。



職員数、管理職者数の削減が必要

市長 管理職が多いのはおっしゃられるとおりである。しかし、その人たちは、みんな仕事を持っている。部長を一人減らせば、補佐する課長を増やさなければならぬ。行革に関しては、行政診断調査の報告書や、市議選等を見ながら判断していきたい。

孤独死ゼロへの対策の充実を

板倉真也 (日本共産党)



「ひとと声訪問事業」は十分に安否確認になっていると考えるが、市の見解を問う。(イ)「ひとと声訪問事業」を見直し以前に戻すべき。

福祉保健部長 (ア)見守り支援の重要な事業の一つと認識している。(イ)見直し前の状況に戻すことは考えていない。受益者負担の導入や対象要件等も含め、他の見守り支援事業と合わせて考えていく必要がある。

放し飼いにされた動物等の対応について

森戸洋子 (日本共産党)



市長 負担能力のある人は負担してもらおう。都市計画事業は必要。プレハブ庁舎をやるつもりはない。

環境部長 すでに東京都の包括補助金を活用し、14市が実施。単なる助成でなく、地域活動の連携など抜本的に対応している。今後、総合的に判断する。



新庁舎建設予定地 (旧蛇の目工場跡地)

東小金井駅北口地域の 買い物難民に対策を

青木ひかる (みどり・市民)



東小金井駅北口地域に2009年からスーパーがなく、梶野町と緑町東部が買い物不便地域になった。さらに、区画整理事業による除却や都市計画道路建設のための立ち退きにより、日常生活の買い物に支障をきたす状況が生じている。

市民部長 商業振興策は商店街の自助努力に対し、市は側面から支援を行うことを基本姿勢としている。(ア)行政として実施するのは非常に難しい。商工会に伺ったところ、黄金井の里というエンジン役の中間組織を中心にしながら、買い物不便地域への対応については課題として受け止めているという話をいただいた。(イ)JA東京むさしに伺ったところ、場所や従業員、生産高の関係で難しいということである。

ご利用ください 声の議会だよりを発行しています

目の不自由な方のために、市議会の活動を知っていただくため、「声の議会だより」を発行しています。「声の議会だより」は、ボランティアグループ小金井市対面朗読の会のご協力をいただき、市議会だよりの内容をカセットテープに収録したものです。ご家族やお知り合いの方で、ご希望の方がいらっしゃいましたら議会事務局までご連絡ください。

- 対象** 原則として身体障害者手帳1～6級の視覚障害者の方
- その他** 対象者以外の方で録音テープを利用したい方は、図書館でご利用いただけます
- 申込み** 議会事務局 (市役所本庁舎 4階 ☎042-387-9947)

請 願 ・ 陳 情 の 審 議 結 果

付託先略称 即：委員会付託を省略し本会議で採決 総：総務企画委員会 厚：厚生文教委員会
 建：建設環境委員会 議：議会運営委員会 ご：ごみ処理施設建設等調査特別委員会
 庁：庁舎建設等調査特別委員会

件 名	要 旨	付 託 先	○賛成 ×反対 △退席						議 決 結 果
			会派名(人数)			※議長は除く			
			みどり・市民(5)	日本共産党(4)	民主・社民(4)	公明党(4)	自民党小金井(4)	改革連合(1)	
新庁舎に議会専用の議場や委員会室は要らないとする議会意思の表明を求める陳情書	新庁舎には、議会専用の議場と委員会室は設置しないこととし、行政や市民も利用できる大会議室等にその機能を包括させること等を求めるもの。	庁	○	○	○	×	×	×	採 択
議会報告会の開催回数増と内容の充実を求める陳情書	議会基本条例に、議会報告会の開催を明記し、年1回ではなく、開催回数を増やすこと。また、参加者を更に拡大できるように、広報宣伝等を充実してもらうことを求めるもの。	議	○	○	○	○	○	○	採 択
原発問題に関わる陳情書	再生エネルギー由来の環境に優しいPPS利用等の、脱原発に資する取組を行い、脱原発都市宣言を行うことを求めるもの。	総	○	○	○	×	○1 ×3	×	採 択
早期に防災の拠点となる新庁舎の建設を求める陳情書	市民が安全・安心して生活できるよう、早期に新庁舎建設のための様々な事業手法(PFI等)の比較検証を行い、具体的な建設スケジュールを市民に公開すること等を求めるもの。	庁	○	○	○	○	○	○	採 択
小金井市役所職員の役職廃止、一時中止に関する委員会設置を求める陳情書	責任を問われない、責任のない市役所役職者は必要なく、廃止または一時中止することを議会において検討すること等を求めるもの。	総	×	×	×	×	×	×	不採択
調布飛行場対策に関わる陳情書	調布飛行場の一部計器飛行化は行わず、悪天候での就航は見送ること。東京都に対し、小金井市を公式に関係自治体と認め、調布市、三鷹市、府中市と同様に交渉団体として、協定を締結すること等を要望するもの。	建	○	○	×	×	×	×	不採択
モニュメント設置に関する陳情書	武蔵小金井駅南口広場に、小金井市のシンボルでもある「小金井市非核平和都市宣言」を記したモニュメントの設置を要望するもの。	建	○	○	×3 △1	×	×	×	不採択
市役所の管理職者等の人数削減を求める陳情書	管理職者等が多いことによる影響額を明らかにし、退職管理職者等の不補充、または補充抑制の手法を用いて、人数を段階的に削減し、適正化させることを求めるもの。	総	○	○	×	×	×	×	不採択
梶野通りと東大通りに自転車専用通路の設置を求める陳情書	梶野通りと東大通りでの交通事故を未然に防止するため、現在拡幅工事が行われているこの機会に、車道と歩道の間に自転車専用通路を設置してもらうよう要望するもの。	建	○	○	○	○	○	○	採 択
緑町2丁目8番コンビニエンスストア前の東大通りに信号機等の設置を求める陳情書	市民が安心・安全に通行でき、事故を未然に防ぐためにも、早急に緑町2丁目8番コンビニエンスストア前の東大通りに歩行者用信号機や横断歩道を設置すること等を求めるもの。	建	○	○	○	○	○	○	採 択
24陳情第81号小金井市職員給与に関する陳情書の撤回		即	○	○	○	○	○	○	承 認
「2013年度以降の保育料徴収について平成23年7月15日付厚労省の通知に則って行うことを求める」陳情書	認可保育園の保育料を公平公正な議論のもと行い、どんな家庭でも安心して保育が受けられるよう、保育料徴収額を厚生労働省の通知に則り行うこと等を求めるもの。	厚	○	○	○	×	×	×	採 択
小金井市職員の再任用職員の採用の少数化、再任用期間の縮小及び新規採用、若年職員の育成に関する陳情書	再任用制度は業務の効率化、コスト減になるということは理解できるが、市民感覚では退職者がそのまま業務を続けることに問題を感じることから、再任用制度を縮小し新規採用の促進、若年職員の育成等を要望するもの。	総	○	×	×	×	×	×	不採択
ベルマーク運動を活用して、東北支援等に役立てて頂くことを求める陳情書	内側にアルミを貼った紙バックにベルマークと同じ価値を持つものがあり、震災復興支援や、ベルマーク運動に利用できることを市報等に掲載し、広く市民に周知することを要望するもの。	ご	○	○	○	○	○	○	趣旨採択
『名勝小金井桜』の復活へ向けてモデル地区終了後も引き続き小金井市として小金井サクラの植栽事業を継続する決議の陳情書	平成25年度事業として関野橋から梶野橋の間等に小金井桜復活のための幼木を植栽する用地提供を依頼する文章を東京都水道局宛てに送り、また東京都等と小金井桜復活連絡組織を設置し、協働事業として推進すること等を求めるもの。	厚	○2 ×3	○	○	○	○	○	採 択
玉川上水堤の小金井桜の成長を阻害する木々の伐採を要望する陳情書	玉川上水整備活用計画に基づいて、玉川上水両岸の雑木等を早期に伐採し、かつての小金井桜堤を再現する事業の推進を要望するもの。	厚	○	○	○	○	○	○	採 択
「脱原発テント」の強制撤去を求める陳情書	反原発団体を中心に経済産業省の敷地に脱原発テントを設置しているが、最近では右翼や街宣右翼とのトラブルが多発しており、1日も早いテントの撤去を国に対して求めるもの。	総	×	×	×	×	×	×	不採択
JR高架下に小金井市の体育施設を建設していただくことを求める陳情書	中央線の高架化で実現したスペースを、市がJR東日本より借り受けて、そこに体育施設を建設していただくことを要望するもの。	厚	○	○	○	○	○	○	採 択
東京都政に関する選挙の投票所におけるオリンピック招致広報物の取り扱いについて意見を提出することを求める陳情書	選挙の争点になっている事項について、一方の立場からの広報物だけが投票所やその付近に設置されず、選挙の公正さに疑義が生じないよう配慮等を求めるもの。	総	○	○	×	×	○1 ×3	×	不採択
小金井市議会議員選挙での「明るい選挙」推進を求める陳情書	有権者が主権者としての自覚を持って、進んで投票に参加し、選挙が公明かつ適正に行われ、国民の意思が正しく政治に反映される選挙の推進を求めるもの。	総	○1 ×4	×	×	×	○1 ×3	×	不採択

調布飛行場対策に関わる陳情書

賛成討論(要旨)

森戸洋子(日本共産党)

調布飛行場の運用が有視界飛行から一部計器飛行に変更される。これによって運行回数は最高2千回増えるとともに、東側を飛行する回数が増える。調布飛行場は、現在も滑走路内での事故などが起こっている。計器飛行により、危険性は高まる。関係市として、東京都に対し説明を求めるべきである。

反対討論(要旨)

田頭祐子(みどり・市民)

小金井市以外の4市へも「小金井桜復活連絡組織」を求めることは、事業への懸念を示す地域住民も望んでいるか、未確認であり疑問だ。委員会での意見は、陳情だけでなく、住民からの要望書にも配慮すべきということだった。議会から市へ、これを求めることは慎重であるべき。

賛成討論(要旨)

宮崎晴光(民主・社民)

体育施設の不足する本市では、中央を貫通しているJR高架下に施設を作ってほしいとの趣旨には賛成である。しかし、高架下利用計画や体育施設の配置計画が未定であり、総合的な検討を要する。今後改選された議会ですら、「スポーツ振興議員連盟」の復活も視野に入れ、実現に向けて努力したい。

意見書・決議の審議結果

※可決された意見書は、国等への関係機関に送付しました。原稿は提案議員が作成しております。

件 名	要 旨	○賛成 ×反対 △退席						議 決 結 果
		会派名(人数)		※議長は除く				
		みどり・市民(5)	日本共産党(4)	民主・社民(4)	公明党(4)	自民党小金井(4)	改革連合(1)	
メタンハイドレートの実用化を求める意見書	原発事故の発生により、原発に依存しない取組が求められている。新たなエネルギー資源の開発や再生可能エネルギーの利用拡大が望まれる。国内の天然ガス消費量の100年分にも相当するメタンハイドレートが存在するとの試算もあり、注目されている。実用化を進める予算措置や、実用化を強力に推進する取組を求めるもの。	×	○	○	○	○	○	原案可決
東日本大震災の被災自治体が、被災者に対する医療費全額負担措置等を継続できるよう、国がその経費の全額を負担することを求める意見書	東日本大震災の被災者は、家族を失い、家屋を失い、財産を失い、厳しい生活を余儀なくされている。よって、国会並びに政府に対し、地方自治体が、被災者に対する市町村国保、後期高齢者医療、介護保険の窓口負担の免除を今後も安定的に継続できるよう、必要な財源の全額を国が負担することを求めるもの。	○	○	○	×	○1 ×3	×	原案可決
小選挙区制を廃止し、国民の意思を反映する選挙制度に見直すことを求める意見書	昨年の総選挙では、一つの政党が1人1区の小選挙区において4割台の得票で8割の議席を占めた。小選挙区制選挙で投票された約5,962万票のうち「死に票」は、53%にも上った。極めていびつな結果であり、民意を正しく反映していない。国民の意思を反映しない小選挙区制を廃止し、選挙制度の抜本改革を求めるもの。	○	○	○	○	○3 △1	○	原案可決
貧困ビジネスの規制強化を求める意見書	劣悪な住環境の貧困ビジネスの施設に集められた生活困窮者の生活保護費地元自治体負担分が市財政を圧迫している。市議会として、国と都に対し、生活保護制度を悪用し生活困窮者を健康で文化的な最低限度の生活水準を下回る極めて劣悪な住環境に住ませ利得を得る貧困ビジネスの規制強化を求めるもの。	○	○	○	○	○	○	原案可決
空襲被害者等援護法(仮称)の制定を求める意見書	先の大戦の空襲などによる被害は全国に及び、東京でも大きな被害を受けた。多くの被害者はこの空襲で傷害を受け、筆舌に尽くせない悲惨な体験を引きずり生きている。先進国の多くは、軍人・民間人の区別なく、等しく救済と補償が行われている。よって空襲被害者等援護法を制定し救済と補償を求めるものである。	○	○	○	×	×1 △3	○	原案可決
東京都政に関する選挙の投票所におけるオリンピック招致広報物の取扱いに関する意見書	6月23日投開票の東京都議会議員選挙では、東京オリンピック招致が争点になると思われる。一方の立場からの広報物だけが投票所やその付近に設置されていたとすれば、選挙の公正さに疑義が生じかねない。よって、東京都に対し、そのような事態を避けるよう配慮を求めるもの。	○	○	×	×	○1 ×3	×	否決
国民健康保険税の滞納について、市民に情報を公開し、再度誠実に弁明することを求める決議	市議会は、議員の国民健康保険税等の納付状況を公開した。その中で、渡辺大三議員から政治倫理条例に基づく弁明が行われた。2度目の滞納であるが、期間等について明らかにせず、説明責任は果たしていない。市民は様々な困難を抱えながらも納税に努めており、市民への背信行為である。再度誠実に弁明することを求めるもの。	×	○	○	○	○	○	原案可決
再三、国民健康保険税を滞納した渡辺大三議員に対し議員辞職を勧告する決議	渡辺大三議員は平成21年度に滞納があり、本会議で弁明を行った。しかし、真摯な説明と謝罪はなく、市議会は説明責任を果たすよう求めたが、説明されなかった。同議員は平成15年にも、国民健康保険税の滞納について弁明している。納税に真剣でないなら議員としてふさわしくない。よって、市議会議員の職を辞するよう勧告するもの。	×	○	○	○	○	○	原案可決



賛成討論(要旨)
紀由紀子(公明党)
 平成15年にも「国保税を4年間滞納した渡辺大三議員に猛省を求める決議」と「国保税の滞納中に立候補当選した渡辺大三議員に辞職を勧告する決議」が出されていた。4年間で70数回の督促状等が送付されていたが無視し続けたとあった。また再び滞納し、反省の姿もなく市民を欺くものだ。よって賛成する。

賛成討論(要旨)
露口哲治(自民党小金井)
 渡辺大三議員は度重なる国保税の滞納にもかかわらず反省がない。議会では4年前まで同様の事件を踏まえ総意で税の納付状況を公表してきた。したがって、滞納期間などの公表を拒むことは許されない。さらに本件に関しては自ら納付状況を公表することを認めている以上、個人情報保護にも抵触をしない。

反対討論(要旨)
渡辺大三(みどり・市民)
 平成21年度に限り越年度納付となったのは、家族が失業し、また他の家族が突然の大病で倒れ、生命に関わる手術を受けるなどの不慮の出来事が突発的に続出したからである。この決議案は、選挙を有利にしようという政治的意図で提出されたものであるとしか考えられない。よって反対する。

再三、国民健康保険税を滞納した渡辺大三議員に対し議員辞職を勧告する決議

請願・陳情の流れ

提出いただいた請願・陳情の審査は次のように行われます。

